

# 一般質問

9月8日、9日、10日に22人の議員が一般質問を行いました。質問と答弁の概要をお知らせします。また、議会ホームページでは、インターネットによる動画配信も行っています。



二次元コードを読み取ることで、各議員の質問の様子を映像にてご覧いただけます。

**Q** 学校司書の役割は重要であり、学校図書館に行けば、いつも司書がいるという環境を目指すべきである。

**A** ①学校司書の人数と適正な配置についての考え方。  
②役割と配置の効果は。  
③県主催の学校図書館サポート養成講座の修了者が学校現場で働くことについての見解は。

**Q** 学校司書の役割は重要であり、学校図書館に行けば、いつも司書がいるという環境を目指すべきである。

**A** ①本市では小学校2校に1名、中学校では3校に1名を基準とし、14名を学校司書として配置しています。

**Q** 学校図書館の環境を整備し、図書の選定・整理・貸出業務を行つとともに、教員と連携しながら、図書を授業で活用するための支援を行っています。子どもたちにより良い読書環境の提供が図られ、興味・関心を深めることにつながっています。

**Q** 学校図書館サポーター養成講座の修了者がより専門性を身に付け、司書資格取得の動機付けとなり、学校司書を目指すこと



小学校の図書館

**Q** いつでも学校司書がいる環境を期待します。

**A** ①認定までの期間と時間がかかる原因は。  
②人材不足への対策は。

**Q** 要介護認定業務について、認定までの期間と時間がかかる原因は。

**A** ①認定まで約60日かかっています。認定申請件数が増加する一方で調査員が不足しているためです。

**Q** 人材の確保と離職防止のためさまざまな方法を検討し、業務の効率化を図ります。

**Q** 能登川駅周辺は、都市計画マスター・プランにおいて副次都市拠点として位置付けています。都市計画道路市道JR東口線と駅東口広場の計画は、まちづくりにおいて市の本気度を示すところであり、地元住民の悲願であることから早期着工を強く要請するが、進捗状況と完成までの年次工程は。

**A** 現在、予備設計を終えており延長460メートル、幅員14メートルの都市計画道路を計画しています。今年度から事業用地の取得に向けて、地籍調査の準備を進めています。

**Q** 現在、朝夕の通勤通学時間帯には能登川駅前に路線バスと無秩序に進入する送迎の自家用車で

**Q** 能登川駅東口広場について、現在、朝夕の通勤通学時間帯には能登川駅前に路線バスと無秩序に進入する送迎の自家用車で

**A** ①現状では東近江市産米だけを差別化することは困難と考えております。しかし、本市としましては、新たな取り組みとしてスタートさせたオーガニックビレッジ構想によって生まれる米を東近江市ブランドとして商品化できれば、農業者の所得向上や本市のイメージアップにつながるものと考えています。

②今年度においては、ちよこつとバス停留所のネーミングライツの募集を開始したほか、スポーツ施設への導入を検討しています。

**Q** 急げ！能登川駅東口の整備

**A** 現状の把握はしております。バスの停車位置、自家用車の進入ルートの誘導表示を緊急に使うなどの安全確保を求めるが、見解は。

**Q** 溢れかえっており、日々接触事故の危険がある。

**A** 狹隘な駅前ですので、現地を確認し、路面標示などの措置を検討し、安全確保に努めています。

**Q** 現在、朝夕の通勤通学時間帯には能登川駅前に路線バスと無秩序に進入する送迎の自家用車で

**A** ①現状では東近江市産米だけを差別化することは困難と考えております。しかし、本市としましては、新たな取り組みとしてスタートさせたオーガニックビレッジ構想によって生まれる米を東近江市ブランドとして商品化できれば、農業者の所得向上や本市のイメージアップにつながるものと考えています。

②今年度においては、ちよこつとバス停留所のネーミングライツの募集を開始したほか、スポーツ施設への導入を検討しています。

**Q** 近江バスの中学生・高校生の通学定期券6ヶ月分を購入する世帯に対し、その費用の半額を補助する制度を導入できないか。

**A** 現在の補助制度の検証も含め今後検討していくますが、財政支出を伴うことから、たちまちの実施は困難なものと考えています。

誘導表示がなく無秩序に進入する送迎車



東近江市産米のブランド化を

**Q** 稼ぐ行政を目指せ

**A** 持続可能な市政運営を見据えたとき、税収だけに頼らない稼ぐ行政への転換が求められると考えるが、

①東近江米を、稼ぐ行政の柱とするブランドティング戦略と収益モデルを構築することについての見解は。

②公共施設におけるネーミングライツに関する今後の導入予定は。

**Q** 現在の補助制度の検証も含め今後検討していくますが、財政支出を伴うことから、たちまちの実施は困難なものと考えています。

議会だより 04